

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017年	7月	16日	記入者	水間充
調査者名	大村	亀田	鈴木	橋詰	水間

調査対象先	長谷本寺(真言宗豊山派)				
所在地	大和高田市南本町7-17			電話番号	0745-52-1738
代表者 調査対応者	黒瀬雅史住職				
対象文化財	彫刻	県指定:	2件	国宝:	件
	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟
				重文:	件
				重文:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	2010年「平城遷都1300年祭」の時本尊は修復したが、耐震等については県から特に要請もなく、資金難の現状から今後も特に対策は考えていない
	要望	檀家も少なく、県・市等から補助金の助成があればありがたい

防火対策

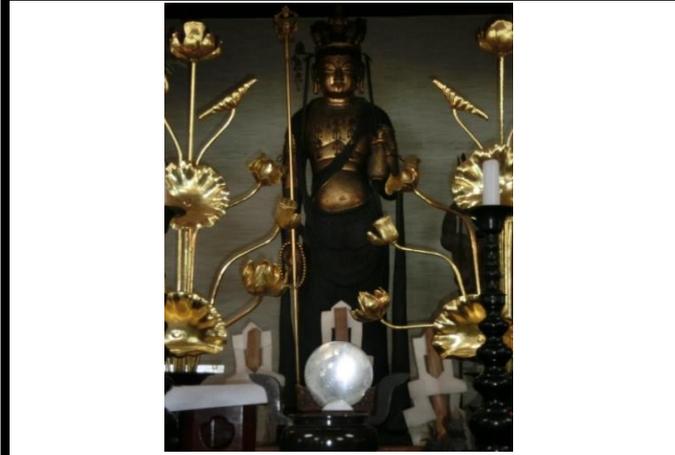
①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	火災報知器設置程度である
	今後の予定	資金難の現状から今後も特に対策は考えていない
	要望	県・市等から補助金の助成があればありがたい
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	長谷本寺(真言宗豊山派)
-------	--------------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	現在特に獣害・白アリ共に被害なく、特に対策も考えていない

本尊十一面観音立像(全体像・県指定)



本尊十一面観音立像(上半身)



真ん中におられるのが、兜跋毘沙門天像(県指定)



十一面観音立像の仏足(2010年の修理時に返還)



長谷本寺本堂



【調査票記入者(水間充)の感想】

横大路に面する大和高田市最古の寺院で、和銅・養老年間(8世紀初頭)創建。真言宗豊山派、本尊の十一面観音像は長谷寺と同一木で刻まれたといわれる。歴史も古く貴重な仏像もあり、各種災害対策の強化が望まれる。